

受験番号

答案用紙

平成28年度
日商簿記検定試験対策

第143回をあてる
TAC直前予想

2 級

商業簿記・工業簿記

(制限時間 2時間)

プラスワン予想

TAC 簿記検定講座

受験番号 _____

氏名 _____

総合点

平成28年度
第143回をあてる TAC直前予想
プラスワン予想答案用紙

2 級 ①

商業簿記

採点欄	
第一問	

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

受験番号 _____
氏名 _____

平成28年度
第143回をあてる TAC直前予想
プラスワン予想答案用紙

採点欄	
第二問	

2 級 ②

商業簿記

第2問 (20点)

問1

株主資本等変動計算書

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

(単位：円)

	株 主 資 本						株主資本合計
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		
		資本準備金	その他資本剰余金		利益準備金	新築積立金	
当期首残高	2,000,000	250,000	195,000	100,000	0	300,000	2,845,000
当期変動額							
剰余金の配当等							
新株の発行							
吸収合併							
当期純利益							
当期変動額合計							
当期末残高							

問2

繰越利益剰余金

(単位：円)

日 付			摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借 貸	残 高
年	月	日						
27	4	1						
	6	28						
		〃						
		〃						
28	3	31						
		〃						
28	4	1						

受験番号 _____
氏名 _____

平成28年度
第143回をあてる T A C直前予想
プラスワン予想答案用紙

採点欄	
第四問	
第五問	

2 級 ④

工業簿記

第4問 (20点)

問1

月次予算部門費配賦表 (単位：円)

摘 要	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門	
		第1製造部	第2製造部	修 繕 部	材 料 倉 庫 部
部 門 費	690,000	208,000	198,000	156,000	128,000
修 繕 部 費					
材 料 倉 庫 部 費					
製 造 部 門 費	690,000				

問2

製造間接費－第1製造部 (単位：円)

諸 口 ()	仕 掛 品 ()
配 賦 差 異 ()	配 賦 差 異 ()
()	()

製造間接費－第2製造部 (単位：円)

諸 口 ()	仕 掛 品 ()
配 賦 差 異 ()	配 賦 差 異 ()
()	()

第5問 (20点)

企業外部の利害関係者に情報を提供するうえで、全部原価計算が採用される。しかし、全部原価計算の場合、①を製品原価とすることから、売上高の変化による営業利益の変化を予測するにあたって、販売量だけでなく、生産量の影響も受けてしまう。したがって、短期利益計画における営業利益の変化を予測するのが困難になる。

一方、企業内部の資料である直接原価計算では①を期間原価とするため、営業利益の変化を予測するにあたって、「販売量」だけを考慮すればよい。つまり、短期利益計画に役立つ計算といえる。このことから、双方の営業利益の違いは①にある。

当月の損益計算書を作成すると、全部原価計算による営業利益は②円、直接原価計算による営業利益は③円である。営業利益の違いは期末製品に含まれる①の④円にある。また、直接原価計算による損益計算書をもとに損益分岐点売上高を分析すると⑤円となる。

【解答欄】

①	②	③	④	⑤